

日の出の国の王

令和5年12月29日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

朕宣わく。世界の实情は、その緊急を要し、未来を決するにあり。戦争という悲惨さは、貧困とともに、その解決における未来を求めるものである。世界の統一は、その平和という崇高さの合意であり、万国においてこれに従われん。

これらは人類共有の理想を日の出の国王が提案するものであり、その合意は新しい世界と未来を実現するものである。

強権性における支配から、日の出の国の理想である、万民の融和と協調という新しい未来は、日の出の国おける、まさに日の出なのであり、朕宣わく、これに従われることを求めん。

唯一世界はそのすべての人々のためにあり、正しい未来への自らの御言葉は、唯一朕において、未来を求める所以である。

民とともに、迎ゆる 朝日は 変わるまじ 子らの笑みこそ 我が心なり

初雪は、世をめぐりきて 日に帰る 日の出の国と 世の人々と

臣賜う